



## グリーンが縁で知り合えた友人 45年間続く「我がゴルフ交悠録」

財界通信社（本誌）社長 大中 吉一  
聞き手 ユニス社長 兵頭 大輔氏



千葉カントリークラブ梅郷コース

### ゴルフは 「19番ホール」が大事

界最先端をだと確信しています。

**兵頭**

その根拠は。

**兵藤** 今回のメンバーは。

**大中** 私と友三郎さんが、毎回それ

ぞれ知人・友人を招くのですが、今

回友三郎さんは、元農水大臣の島村

宜伸さん、そして私はカルビー会長

**大中** 日本の中小企業が頑張つてい

るからです。ご存知かと思いますが、今

大企業が製造する完成品の95～97・

5%は、実は1次、2次、3次下請

けの中小・零細企業が製造する部品

で支えられているのです。

**兵頭**

そんなに高率なんですね。

**大中** しかし、データ改竄を始めと

する2017年の企業不祥事が、「日

本株式会社」の信用を世界的に貶め

たのは事実です。もう一度、経団連

を始め、関経連、中部経済連合会など、

あらゆる経済団体が深く反省すべき

です。2020年には東京五輪が開

催されるのですから、ある意味い

機会だと思います。スポーツを通じ

て日本人の素晴らしさを発信すれば

いいのではないかでしょうか。

**兵頭** さて、本題ですが、12月9日

にキッコーマン名譽会長の茂木友三

郎さんと、恒例のコンペを千葉県の

千葉カントリークラブ野田コースで

**兵頭** 戰われたそです。

日本にとつては致命的では。

**大中** その心配はあります。そして

世界もクオリティの高さの代名詞「メ

イド・イン・ジャパン」に、世界が

首を傾げ始めた年だったとも思いま

す。でも、日本の技術はまだまだ世

**兵頭** 2017年はどんな年でしたか。  
**大中** 個人的には、足を悪い入院したことなどを深く反省しております。

**兵頭** 一時はどうなることかと、心配しましたよ（笑）。

**大中** 心配をおかけしまして、申し訳ありませんでした。私も2018年には72歳を迎えます。成年、歳男です。ですので、もう少し健康管理には気を遣うよう努力します。

**兵頭** お願いしますよ（笑）。ところで、産業界でも問題が多くなった1年でしたね。

**大中** 全くです。「技術立国ニッポン」の屋台骨を揺さぶった年だったことは間違いないでしょうね。名門企業の不祥事が連発しました。神戸製鋼、日産、スバル、三菱マテリアル……。

**兵頭** そのとおりです。貿易立国の日本にとつては致命的では。

**大中** その心配はあります。そして

世界もクオリティの高さの代名詞「メ

イド・イン・ジャパン」に、世界が

首を傾げ始めた年だったとも思いま

す。でも、日本の技術はまだまだ世

**大中** そのとおりです（笑）。友人で

ある友三郎さんと、1年に春と秋の2度、必ず行なっている「我がゴル

フ交悠録」というコンペです。

**大中** そのとおりです（笑）。友人で

ある友三郎さんと、1年に春と秋の2度、必ず行なっている「我がゴル

フ交悠録」というコンペです。

**兵藤** 確か、大中さんと茂木さんとの出会いは、細川隆元先生がきっかけでしたと聞いていますが。

**大中** そうです。友三郎さんのお父

さん、茂木啓三郎さんと細川先生が

ゴルフをすることになり、その時啓

三郎さんが息子の友三郎さんを、そ

して細川先生が「お前、ついて来い」

と、私を誘ってくれたのが最初でした。

**兵頭** いつ頃の話ですか。

**大中** かれこれ45年前の話です。こ

時のコースが千葉カントリークラ

ブ梅郷コースで、ここで初めて友

三郎さんと出会ったのです。そして、

この時がまさに12月9日でした。

**兵頭** なるほど。先日の「ゴルフ交

悠会」も12月9日にこだわるのですね。

**大中** そうです。19番ホールでは、

興味深い話をいろいろと聞かせても

らっています。

**兵頭** どういう話ですか。

**大中** 例えば、キッコーマンはかつ

て野田醤油醸造と名乗っていました

が、「キッコーマン」とカタカナ名へ

の社名変更には、何と細川先生も関

わっていたというのです。この話な

どは特に印象深いものでした。

**兵頭** そうなんですか。

**大中** その後、啓三郎さんの息子で

ある友三郎さんが、世界に羽ばたき、

米国ウイスコンシン州、欧州のオラ

ンダなどに生産基地を設け、今やキッ

コーマンの売り上げの65%は海外で

稼いでいるようです。

**兵頭** まさに世界の「ショウユ」を

確固たるものにしたわけですね。

**大中** そうですね、その友三郎さんと

いう素晴らしい経営者にお目にかり、

しかも45年という長い年月、年に2

回、臨時も含めると120回以上は

お手合せして頂いています。こん

なに長いラウンドを維持できたのも、

友三郎さんが健康で、そして何より

素晴らしい経営感覚があつたからこ

そだと思います。

### 国策研究会で出会った

#### 「矢次一夫」と言う怪物

**兵頭** ところで、大中さんは若い頃、

細川さんに、かの国策研究会も紹介

されたとかお聞きしましたが。

**大中** そうです。ある日、「大中君、

国策研究会に矢次一夫君という人間

がおるから、是非とも会いなさい」

と細川さんが仰るので、矢次さんが

主宰する勉強会に、まずは連れて行つ

たお方。そして田中さんが挨拶をし

た時、「私は議員になつてこれほど嬉

しいことはありません。矢次先生は

韓国の李承晩大統領を相手に、日韓

交渉をした際に、密使として活躍し

たお方。そして岸信介元首相が、

特別ゲストとして招いていました。

**兵藤** ええ。角栄さんですか。

**大中** 矢次さんは、岸信介元首相が、

河野会長、住友銀行の安藤太郎な

ど。これまた鋭々たる顔ぶれでした。

これほど回数を重ねているゴルフ会

に、各業界の首脳達が顔を連ねてい

ました。夜の会合にお邪魔した際に、

は、「戦後財界のドン」と呼ばれ、後

に新日鐵会長となる永野重雄さんを

筆頭に、三菱鉛業セメント社長の大

槻平さんなど、日本株式会社の重

鎮達がズラリ。そして、矢次さんは、

まだ首相になる前の田中角栄さんを

特別ゲストとして招いていました。

**兵藤** ええ。角栄さんですか。

**大中** 矢次さんは、岸信介元首相が、

韓国の李承晩大統領を相手に、日韓

交渉をした際に、密使として活躍し

たお方。そして田中さんが挨拶をし

た時、「私は議員になつてこれほど嬉

しいことはありません。矢次先生は

岸信介元首相が、福田赳氏先生、安

倍晋太郎先生のラインの方であるに

もかかわらず、他派閥の私を呼ん

でくれました。本日は生涯で最も

嬉しい日です」と感激し、列席した

110人ほどの財界の重鎮達に、一

人ひとりお酌して回っていました。

こんな人間模様を目の当たりにして、

私は思わず「矢次さんは怪物だ」と

圧倒されたのを覚えています。

**兵藤** 貴重な場面に同席されていた

んですね。

**大中** そして、その数日後に「ゴル

フをやるから」と細川先生が仰の

で、出向くと、これが今でも続く国

策研究会書葉会ゴルフだったのです。

**兵頭** 伝説のゴルフ会ですね。

**大中** 年に6回、約60年続いており、

私の記憶では回数はすでに386回

を超えているはずです。ここにお

られたメンバーが岸先生、福田先生、

安倍先生、越智道雄先生。これに三

菱地所の渡辺武次郎さん、三菱重工

の河野会長、住友銀行の安藤太郎な

ど。これまた鋭々たる顔ぶれでした。

これほど回数を重ねているゴルフ会

は、日本にはないです。

**兵頭** もちろん、そうでしょうね。

**大中** 私自身、最近ここは欠席気味

ですが、読者の皆さんもゴルフは1

人でやついても寂しいものです。

やはり、4人そしてコンペで行ない、

知り合った方々と名刺交換をし、新

しい組み合わせで新しい人からゴル

フを学び、人脈を広げるのがいいの

では。あまり「ビジネスありき」で

ゴルフを行なうのはあまりお勧めし

ませんが、ここで得た人脉は、必ず

経営や人生にとっての糧になるはず

です。とにかくゴルフ道を極めて頂

きたいと思います。

**兵頭** 有難うございました。